

このまちで暮らす
私たちが主役の Magazine

広報せいよ

Seiyo City Public Relations



特集
種をまく





特集

種をまく

よそに出てみたいとも思ったよ。
でも農家の長男やったけんな。
嫌々よ。
収穫した作物をカゴに入れると
重さは25kgぐらいになるんやけど、
それを「天秤棒」の両端に吊るして
肩に担いで下ろすんよ。
日に何度も、この急斜面を往復してなあ。
狭いし、急やし、
条件の悪い、最悪の土地やと思いつた。
こんなところで農業しても仕方ないって、
正直、恨めしく思ったよ。
でもな。
かつてはやつかしい存在やったこの段々畑が、
今ではかけがえのない宝物になったんよ。
次の世代のためにも、大切に残したいと思ひよる。
わしら、ここを「世界遺産」にするのが夢。
生きがいよ。

このまちで暮らす、私たちが主役の Magazine

広報せいよ

MAIN CONTENTS

03 特集

種をまく

20 市産ヒノキを
東京オリンピック選手村
建設会場へ

21 「モンゴル人技能実習生」が
西予市に

22 乙亥会館の復旧工事
完成は来年3月末予定

29 申し込みは10月18日（金）まで
看護師・薬剤師・医療事務職を
募集

31 宇和盆地に飛来する
ツル・コウノトリを見守るボランティア募集

申し込みは10月1日（火）～31日（木）
野良猫の不妊手術を無料で実施

33 「ふるさとハローワーク」
9月30日（月）に移転



小エビつかまえた



見てー！
ウニの赤ちゃん。

On the Cover



「あっちの潮だまりに小エビがおるかも！
行こう！」狩江地区の通称「たこやき島」
では、子どもたちが磯遊びに夢中です。こ
こは大潮の干潮時のみ道がつながる、とっ
ておきの場所。無邪気に遊ぶこの子たちも、
地区の伝統（P14）を引き継ぐ一員です。
撮影日：8月31日 撮影場所：たこやき島



小さな一粒かもしれない。
けれど

種をまき、水をやる。
衰退していくのを
ただ眺めてはおれんけん。

信号もコンビニもない。
子どもが減り、小学校は閉校に。
気が付けば、青年団もなくなった。

ここは、海と山に挟まれた
小さな集落。
2人に1人が65歳以上の、
明浜町狩江地区です。

「狩」^{かり}は「ま」との「え」、
2つの地区からなる狩江地区。
漁業と、かんきつ栽培が盛んな
この地にあるのは
海と、険しい段々畑くらい…。

地区からは、ため息も聞こえます。
「何をするにも、この先どうなる
んやろうと心配になっちゃうる」
「若くても50代後半」

「盆踊りも1年、2年先は、でき
るかどうかわからん」
「人が少のうなつとるのが致命的」

年々、人は減る。
高齢化も進む。
昨年までできていたことが
今年できるとは限らない。
そんな中、

「何もかもが衰退していくのを、
ただ眺めておれん」
「知恵と力を合わせて、みんなが
元気になれることをしよう」と
動き続けている人たちがいます。
地域づくり組織

「かりとりもさくの会」です。

メンバーは住民全員。
みんな「模索」し、
いつか迎える実りの季節に
「刈り取り」の喜びを
分かち合うため、
アイデアを出し合って
「種まき」を続けています。
そして――。

この地にまかれた種は今
少しずつ、芽吹き始めています。



惜しまれつつも、平成27年に幕を下ろした狩江小学校。

しかしその一年後、再び人が集まる場所に生まれ変わりました。

その名も、狩江小学校改め「かりえ笑学校」。「笑」の文字に、この地の明るさを願う思いが込められています。

閉校舎、どうする？

330戸全てにアンケート

「閉校は決定的」

「地域の衰退に拍車がかかる」

「じゃあ、子どもがおらんかった後の校舎、どうする？」

閉校の方向性が固まった頃から話し合いを続けてきた地域づくり

組織「かりとりもさくの会」は、住民全員の要望を把握するため約330戸全てにアンケート調査を実施。利用を望む声は、93%にのぼることが分かりました。

会長の宇都宮 一郎さんは、当時をこう振り返ります。

「『閉校は仕方ない』『やけんといつて、何もせんわけにはいかん』という声が聞こえ始めた平成25年頃にアンケート調査を実施して、多くの住民が『何とかしたい』と思っていることが分かりました。皆の思いを確認することで、次の一歩につながったと思います」

アンケートを経て話し合いを重ねた結果、閉校舎にはかんきつ類を栽培・



旧保健室で
高齢者の
お弁当作り

農家のお母さん有志で結成した「てんば屋」。毎週木曜日限定で、手作り弁当の配食サービスをしています。「高齢者は、数十年後の私たちの姿。ヒトゴトではありません。なので少しでも助けになればと思って宅配の弁当サービスを始めました」と話す、酒井五十鈴さん（写真右）。メンバーの平均年齢は68歳です。「好評で『週2・3回してほしい』との声もあるけど、私らも農作業があるけんあ。『木曜日が楽しみよ』という声に励まされています」



大切な小学校が閉校：どうする？

自分たちの手で

「かりえ笑学校」に

最盛期に320人いた全校児童は、閉校時32人。

狩江小学校は平成27年3月、長い歴史に幕を下ろしました。

「どうにかせないけん」

立ち上がった「かりとりもさくの会」の思いは

閉校で胸を痛めた人の心をも元気にしました。

旧5・6年生の
教室は
会社事務所に



無農薬にこだわったかんきつ類や海産物を扱う「(株)地域法人無茶々園」の事務所となった教室。「狩江小学校は私の母校。そして無茶々園は、この地の先輩方が地域の活性化を目的につくった組織です。だからこそ『笑学校』の中で働き、地域を支えるのは使命だと思う」と話す、代表取締役の大洋清次さん（写真前列右）。

私が
「笑学校長」
です！



原田 義夫さん
＝ 明浜町狩浜 ＝

元郵便局員。元狩江公民館長。平成2年・3年と狩江小学校のPTA会長を務める。「今の校舎は平成4年に建ちました。建ち替わる時期のPTA会長だったので、思い出深い校舎なんです」

皆は奮闘してきた
なのに自分は

「命名式に参加した際、新しい名前は『笑学校』と知り感動しま



旧音楽室は
木の香りで
いっぱい

大工の酒井久夫さんが子や孫のために手作りしたおもちゃなど約100点が並ぶ「木づかい工房」。ダジャレ好きな酒井さんの作品は、クスッと笑えるものばかり。空き缶をかたどった木の置物には「BLACK 無投」の文字が。

した。ユーモアがあつていい。救われたような気がしました。やけん開校式に『かりえ笑学校』の看板を寄付したんです。一年後、気付いたら校長になつとりました」
元々、学校の存続を希望していた原田さん。しかし願ひ叶わず閉校となった際、公民館長を辞職以降、数年間にわたり地域の役職から身を引いていました。小学校への思いが強かったためです。
「何度誘われても、かわりを固辞していました。そんなとき『笑』の字に救われて。皆は学校を活用しようと奮闘してきたのに、私は何もできていないことを反省しました。やけん、自分にできることをしようと思ひました。高齢者なので、いづとうなるかは分かりませんが」
「校長」として、校長室はもちろん職員室や多目的ホールの管理を担う原田さん。ボランティアで校庭の草刈りやせん定なども行っています。「したいけん、しよるだけ。自分にできることをするのは、当然のことやけん」。表情は、いきいきと輝きます。



魅力を発信 私たちも 「インフルエンサー」



「かりとりもさくの会」の中でも特に少子高齢化が深刻な渡江地区で、写真共有アプリ「インスタグラム」に地域の魅力を発信する動きが始まっています。

中心メンバーは40代～60代。地区では十分若手です。

「景色や農産物、日常生活や普段の食事などを発信します。私たちにっては当たり前のもので、素敵やと思ってもらえたらうれしいなあ。実は使い方がよく分かってないけん、近々講師を招いて『インフルエンサー』になるための勉強会をする予定です。まずは『女子会』で作るタコ飯やタコ料理をアップしてみようかなあ」と酒井佐由美さん(写真前列中央)。

今後、集会所を使った高齢者食堂や、高齢化が進むミカン農家支援などに、特に力を入れていく予定です。



青年会長の佐藤史弥さん(写真上)。張り替え後の網戸は、依頼した住民が公民館まで取りに来ることがほとんど。「でも事情があって来られない場合は、家まで届けることもあります」



会にはたくさんのおもちやや本なども届きます。「良かったら使つてや」と、地域の人が持つて来るのです。

「子どもへの関心と
思いが、これほどまでに
大きいだなんて。本
当に、感謝の気持ちで
いっぱいです」

子どもたちがこの地
でのびのびと成長し、
いつかその恩を地域に
還元できる人になる日
まで。「母たちも地域

を頼りながら子育てを楽しみます」と、二宮さんはほほ笑みます。

15年間、消えていた青年団

一方、狩江公民館の一室では、男性たちが集まって網戸の張り替え作業をしています。

「簡単にできて、地域の人に喜んでもらえることがたくて。青年会で、要望がある家の網戸の張り替えを支援しています」

実はこの「青年会」、若者有志で平成20年に結成したものの、それまで約15年の間、青年団はこの地

から姿を消していました。会長の佐藤史弥さんは話します。

「若者は少ないのに年寄りが多い。地域の役も多い。仕事もせないけん。若手にかかる負担は、昔より増えとります。正直、面倒に感じるときも…。それでもぼくたちは集まって、何かしたい。せないけん。やっぱり地域に青年団がないといけんやろう、それなら『団』を『会』に変えて復活させようや、という話になったんです」

若い力で地域を笑顔にしたい。一人では無理でも、仲間とならできるはず。若手たちの原動力です。



「母」

になって、『子どもは宝』
という狩江の風土にずい
ぶん助けられました。都会では子
どもの声が騒音になるケースもあ
るようですが、この地では逆。『か
りとりもさくの会』のアンケート
でも『子どもの遊ぶ声が聞きたい』
という声が多かった。だから、会
を立ち上げようと思ったんです」

平成28年4月に開校した「かり
え笑学校」の一室では毎月1回、
地域の母親たち約15人が集まって
一緒に遊んだり「お茶会」したり

する子育てサロン「のびのびプラ
タナスの会」が開かれています。

子育て世代は忙しい だからこそ集まり、笑いたい

代表を務める二宮祥子さんは話
します。

「子育て世代の女性は忙しいし、

世間からも孤立しやすい。こうい
う場がないと、気が付けば職場と
保育園の往復の日々。だから毎月
1回集まって、交流しています。
良い息抜きになっていきますよ。子
どもたちも思いっきり遊びます。
声が響いても、地域の人は大らか。
お母さんがうれしいと、子どもも
笑顔になる気がします」



子育てサロン「のびのびプラタナスの会」代表
二宮祥子さん



「再び、子どもの声を」 「網戸の張り替えは任せて」 若手も考える 自分たちに、できること

「子どもたちの遊ぶ声が聞きたい」
地域に背中を押され、
子育てサロンを始めたお母さんがいます。
「なくなった青年団を復活させよう」
もう一度、結束した若者たちがいます。



漁師の船で沖へ出て「タコのカゴ上げ体験」。「今日はまあまあの取れ高。学生さんらに喜んでもらえて良かった」と、漁師の薬師寺勇喜さんの顔もほころぶ。



平成30年7月豪雨で土石流に巻き込まれた西谷川で、草引きや土砂のけ作業。



自由時間は海で遊ぶ。「イルカの群れにも出会ったんです。すごくかわいかった!」と学生たち。



兵頭岩雄さん宅の夕食。食卓には、栄子さん手作りの品がずらりと並びます。サルサビラ・ヌル・アルマグタンニさん（ガジャマダ大学）の「海と山がこんなに近くにある場所は初めて。出会う人みんなが私たちを温かく受け入れてくださり、とても親しみやすいです。ちなみにインドネシアの村はにぎやかですが、ここは静か。外に出ても姿がまばらで、まるで人がいないかのように見えます」という言葉に「ここには本当に人がおらんよ」と笑う岩雄さん。

ミカン農家の兵頭岩雄さん栄子さん宅に、いつもと違うにぎやかな声が響きます。愛媛大学の高田祐希さんと、ガジャマダ大学のサルサビラさんがホームステイしているためです。

山と海がある
だから、この地を選んだ

高田さんたちがこの地に滞在するのは10日間。年に1回行われる、大学の「SUUIJIPログラム」の一環です。日本とインドネシアの大学生が農山漁村で住民と交流し、地域課題の発見や解決に取り組むことが目的です。

「私は去年、SUUIJIで初めて狩江地区にきました。複数ある受け入れ候補地の中から狩江を選んだのは、海と山があったから。魅力的に見えたんです」
一度目の滞在で、地域の人たちとすっかり仲良くなった高田さん。プライベートでも何度も狩江地区を訪れ、ミカンの収穫や農道整備などに参加しています。
「SUUIJIを卒業した先輩た

INTERVIEW

「住民でないのが残念」 そう思わせる魅力がある地域

開けた気風があって、人を受け入れる懐が深い。何より前向き。7年前から付き合いのある狩江地区の皆さんは、人として「いいな」と思える存在です。

少子高齢化などの地域課題を前に、時のため息も聞こえてきますが、根っこの部分は皆さん前向き。1人が「こうしたい」と言えば、皆で「やろうや!」と団結して実現しています。その様子を見てると「この住民でないのが残念だ」とまで思うってしまうほど。人に「もし自分が住民なら、こうしたい」「この地でならできる気がする」と思わせる力があるのはすごいこと。大きな可能性を秘めた地区だと感じています。

愛媛大学社会共創学部
特任講師 笠松 浩樹さん

ちも、何度も遊びに来てますよ。終わってもつながってるんです。ここは居心地がいいですし、楽しいこともいっぱい。自然も、食べ物も、人も、風土も、大好きです」
受け入れ側の兵頭さん夫妻も「若い子たちが来てくれてうれしい」と笑顔です。

「こんな田舎によう来てくれたなあって思うんよ。生まれも育ちも狩江で、外で生活したことがないけん。出会いは新鮮やし若い子と話すのは楽しいよ。やけんいつでも、どんなん来て。ウェルカムよ」と岩雄さん。
妻の栄子さんも「受け入れは全く荷にならんよ。無理のない範囲やもん。おいしいって喜んでもらえるのも、私らが生まれ育ったふるさととを知らせてもらえるのも、うれしいよ」と話します。

出合いがうれしい。ふるさとの良さを知ってもらえるのもうれしい。交流が続くのは、もつとうれしい。この地では毎年、若い人たちの縁が育まれています。

「アジとタコの刺身、すつこくおいしい! 野菜の天ぷらも、煮物も最高。どうしよう、ぜいたくに慣れてしまいそう」
「あらうれしい! 魚は家の前で釣れたもので、野菜は裏の畑で作ったもの。大したごちそうはしてないよ。8品で1000円以内。普段、食べよるものよ」



集会所で行われる学生と地域の交流会。「釣りたてのアジで作った骨せんべいよ。パリパリでおいしいけん、食べてみて」

「よう来てくれたなあ」
若い人との交流は
元気が出るし楽しいよ
大学生ら、いつでもおいで

「みんなの元気を、少しでも置いていって」
愛媛大学とインドネシアの大学の学生が農山漁村で暮らし、住民と交流する「SUUIJIPログラム」。
「かりとりもさくの会」は毎年、地域を挙げて受け入れています。深めた絆が、今後も続くと思っています。



海まで徒歩1分 「暮らし」を体験してみてや 空き家の「旧校長住宅」を 移住の交流拠点に

「不便さも含めて、普段の暮らしを知ってほしい」
「その上で気に入ったら、ぜひ来てや」
「かりとりもさくの会」が運営する
移住体験施設「きたかな」から、
今、何人もの移住者が生まれています。



『「きたかな」利用者の希望を聞いた上で、交流会を開きよります。私らが普段食べよるものを味わってほしいけん、来る時期に合わせて旬のものを用意しよります』と原田孝二さん。この日は狩江公民館の一室で、伊藤夕子さん（東京都）との交流会。伊藤さんは今年10月から、明浜町で暮らしよることを決めました。

「きたかな管理委員会」
委員長 原田 孝二さん



「ウエルカムな雰囲気か心地良い。海と山の景色も良い。来てすぐ『素敵なところ！』と思いました。何より、人がとても魅力的。皆さん『こんな不便なところによく来ようと思ったね』と言うのですが、それと同じくらいこの地のことをうれしそうに話します。どうしてこんなにも自分の地域を好きだと言えるのか。うらやましく感じます」
夏の間、狩江地区に1週間滞在した伊藤夕子さん（東京都）。ホテルや旅館がないこの地での宿泊先が「きたかな」です。



①「きたかな」外観。海まで徒歩1分のため、自分で釣った魚をさばいて夕飯にすることも可能。洗濯機や冷蔵庫、テレビ、エアコンなども完備。
②「きたかな」内観。「すごく快適です」と伊藤さん。

不便だから「ある」もの

「きたかな」とは、旧狩江小学校の校長住宅を全面改装した西予市移住交流体験施設のこと。平成30年2月にオープンし、「かりとりもさくの会」が運営しています。
「きたかな管理委員会」委員長の原田孝二さんは話します。
「ここで暮らし魅力はもちろん、不便さを含めた普段の生活を知ってもらえたら。目標は毎年2人、移住者を増やすことです」
オープンから1年半で、利用者は52人。毎月、ほぼ1組の利用があります。

「私らが気付かされることも多いんですよ。来た人に『景色も人

も素晴らしい』とか『地域の絆が強い』とか『人の気質がオープン』などと言われますが、それは自分らでは分らんこと。交流する中で狩江の新たな魅力が見えてくることもあって、私自身、ますますこの地が好きになっています」

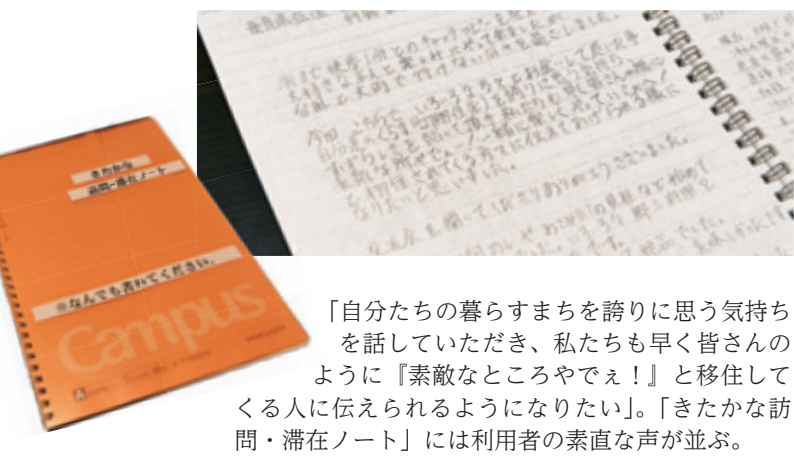
ここは海と山に囲まれた、小さな集落。皆が家族のように寄り合い、生活する地。不便だからこそ、自分たち自身で地域内の問題を解

決してきた歴史がある。助け合うことで培われてきた絆がある。だから「皆でやる」「人を受け入れる」という気質が、当たり前のようにある。原田さんの言葉です。

移住は考えてなかったのに

友人の誘いをきっかけに、伊藤さんが初めて狩江地区を訪れたのは今年1月のこと。以来すっかりこの地が気に入り、この秋、移住を決めました。

「なんか居心地が良いなあ、楽しいなあ、こっちで生活するの悪くないなあと思って。移住なんて全く頭になかったのに、不思議ですよね。『かりとりもさく』の皆さんの『来てくれたら、これから一緒に楽しくできる』『おいでよ』という言葉も大きかったです。新たな土地での生活に不安もあるけど、困ったら助けてくれる人がたくさんいる。地域とのつながりに、背中を押されました」
景色も良い。人も魅力的。「きたかな」利用者のうち、少なくとも11人が市内に移住しています。



「自分たちの暮らしを誇りに思う気持ちを話していただき、私たちも早く皆さんのように『素敵なところやでえ！』と移住してくる人に伝えられるようになりたい」。「きたかな訪問・滞在ノート」には利用者の素直な声が並ぶ。



2

①平成28年の「歌舞伎くずし盆踊り」の様子。昨年は豪雨災害のため開催できなかった。②今年の「歌舞伎くずし盆踊り」は台風接近のため中止に。特老施設で行われた盆踊りで、練習の成果を披露。



1



③化粧も自分たちの手で。役によって異なる化粧をこなすのは、年長者の役目。④「赤穂浪士」の登場に、特老施設のお年寄りから拍手が。⑤きらびやかな衣装は、葬式で掲げられる「弔旗」から作ったもの。よろいは厚紙から手作り。



「渡江盆踊り保存会」
会長 瀧木 由規雄さん



「お師匠さん」との稽古。写真中央が酒井清子さん。



衣装も小道具も

全て手作り

一度、途絶えた盆踊り

「歌舞伎くずし」は地域の誇り

「弔旗」で作った衣装に、厚紙のよろい。

衣装の柄は、色付き紙を切り貼りして。

ヘアメイクも、全て自分たちで。

この地には、江戸時代から続く昔のままの盆踊り

「歌舞伎くずし」があります。

「手」はもつと上。足はちゃんと、外に向いとる？」
太鼓の音と口説き歌が流れる渡江集会所。子どもたちと「お師匠さん」たちが、「歌舞伎くずし」の稽古をしています。

「歌舞伎くずし」とは毎年8月14日にこの地で開催される盆踊りのこと。住民たちは華やかな衣装に歌舞伎風の化粧をまとい、1組2人から5人ペアで踊ります。

「踊りの中に歌舞伎の動作があるんやけど、私らも子どもの頃に『お師匠さん』に教えてもらったんよ。代々続く風習でな。『お師匠さん』いうても、みんな地元の

おばちゃんらよ。歌舞伎くずしを教えるけん、この時期だけ『お師匠さん』って言われるんよ」

酒井清子さんも「お師匠さん」と呼ばれる一人。この地には今6人の「お師匠さん」がいて、子どもや大人に踊りを教えています。「歌舞伎くずし」は衣装や小道具、ヘアメイクに至るまで、全てが住

切った厚紙に金色の紙を貼って制作

レースカーテンを染めて羽織に

色付き紙を貼って衣装の柄に

農業用塩化ビニルパイプを切って、色付き紙で飾り付けて「桶」に



民手作りの盆踊りです。

「大変」「ようできん」

実はこの「歌舞伎くずし」、一度途絶えた過去があります。

「小学生のときはやりよった。その頃は子どもが多いけん、踊らん男の子らは口説きの前で、『ソラヨイ』とか、合いの手を入れて場を盛り上げる『おはやし』をしようたんよ」

「渡江盆踊り保存会」会長の瀧木由規雄さんは、当時を振り返ります。

「昔は、演目に合わせた衣装や小道具を、皆が自宅で作って来よった。でも時代が少しづつ良くなって、自分らで作るのが面倒になったんやな。『大変や』『ようできん』って。わしが高校生の頃に、休止になったと思う」

時代と共に生活が変わる。人の心も変わる。変わらない伝統を守るには、どうすればよいか――。

「青年団員やった頃、当時の老人会長が『保存会を作ってまた歌舞伎くずしを始めようと思う、青

年団も協力してくれよ」と言うてきて。そらいいことや思うたよ」
保存会が、衣装や小道具を管理する。準備もする。それなら皆の負担も減り、協力してくれるのではないか。住民有志は昭和52年に「渡江盆踊り保存会」を発足。以降、「歌舞伎くずし」は一度も途絶えることなく続いています。

「今は子どもがおらんことの方が致命的。演目も昔の半分以上に減ってる。それでも皆で守っていきたいよ。歌舞伎くずしが続くとること自体、誇らしいことやけん」
太鼓が鳴り、口説き歌が聞こえると体が自然に動く。自分たちの中には、先人から受け継いだものが生きている。それはこの地で暮らす誇りや希望そのもの。子どもたちも将来、同じように感じてくれたなら。瀧木さんの思いです。

「男役と女役でも、化粧は変わるんよ」



昔は「恨めしい存在」でも今では宝物 先人が開いた段々畑 「世界遺産にするのが夢」

その険しさから、かつては「恨めしい存在」だった段々畑。しかし今では、この地を象徴する場所になっています。住民たちは「段々畑ガイド」を結成。

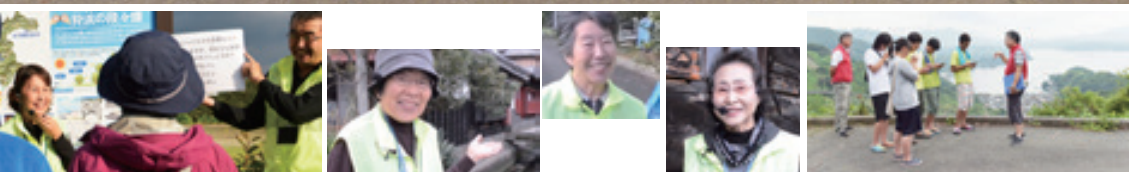
訪れる人に魅力を伝えるのはもちろん、「宝」を生かし、自分たちが心豊かに生きる道を模索しています。



「生まれ育ったこの地が好き。孫やその次の代にも、この景観や集落を残したい。観光は二の次。まずは自分たちがこの場所ですぐ幸せに暮らすかが大事やと思ったりします」と話す、段々畑ガイドの会代表の佐藤文明さん。



「この段々畑は、先人たちが壮大な夢を描いて切り開いたもの。やけん守ってつなぐのが、わたらの役目」と話す宇都宮利治さん(83)。ガイドネームは「とっちゃん」です。段々畑ガイドの会は、オリジナルのプロモーションビデオも制作。魅力を発信しています。



「長男やけん、仕方ないわいな。18歳から父と働いたよ。当時は芋と麦が主流でな。収穫したら天秤棒を担いで段々畑を何往復もするんよ。大変でなあ。よそには広くて平らな土地があるのに、ここは狭いし急やろう。こんなところで農業しても何ちゃならんって、恨めしく思ったよ」
この地にミカン栽培を広め、地域から「篤農家」と慕われる宇都宮利治さん。「恨めしい存在」だった段々畑への思いが変わったのは、最近のことです。

きっかけは「外の声」

「今から10年ほど前になるかなあ。大学の先生から『この地はすごい』と言われるようになったんよ。わたしらにとったら普通の景色なのに。やけん、『かりとりもさくの会』で講師を呼んで、皆で勉強会を開くようになったんよ」
山と海に挟まれ、平地が少ないこの地で、生きるすべを模索した先人たち。険しい山を、上へ上へと切り開いていきます。始まりは

「恨めしい存在」だった段々畑の、石垣一つ一つに思いが込められている。利治さんに、心境の変化が現れました。

「これは地域の宝。わたしらには、残す任務があると思つてな」
住民たちは平成26年に「段々畑ガイドの会」を発足。この地を訪れる人に、魅力を伝えています。メンバーは30代から80代の18人。利治さんもその一人です。

国の重要文化的景観に選定 「次は世界遺産にしたい」

入り江に広がる集落。石垣は灰白色に輝き、集落には古くからの建物が残る。この地は今年「わが国における生活や、なりわいの理解に欠くことのできない重要な場所」として、国の重要文化的景観に選定されました。

利治さんは話します。
「住民皆で文化的景観の申請を決めて動いてきたけん、うれしいよ。いろんな人に『絶景やなあ』と喜んでもらえるのもうれしいよ。ますます地元を誇りを持てる。」

「石垣が白っぽいのは、石灰岩やけんです。ここには昔、石切り場があって、石灰岩がだいふ取れよりました。割りやすくて水にも溶けんけん、使われとるんです」



江戸時代。昭和初期に今の形が完成するまで、世代をまたいで築かれてきました。

『耕して天に至る』という言葉そのまゝの場所です。私のひいじいさんらはあの時代、どんな思いで一つずつ、石を積み上げていったんやろうか。一番に自分らの生活を豊かにするため。二番目に、何十年先の子や孫のため。重い石をこんなに積むのは大変やったやろうなあ。すごいことをしたもんやなあと気付いて、初めて感謝の気持ち湧いてきたんよ」

やけん、この地の良さを日本国中、世界中に伝えたい。でも一番には、ここで暮らすわたしらがどれだけ心豊かに暮らせるか。宝を、どういうふうにまちづくりに生かすか。これからも模索したいんよ」

魅力を広めたい。自分の地域に誇りを持って暮らしたい。皆で、心豊かに生きる道を進みたい。「次は世界遺産を目指したい」と、利治さんは笑います。



「カゴを両端に付けるけん、天秤棒の重さは約50kg。昭和30年頃はこれを担いで、日に何往復もしよったんです」と話す、ガイドネーム「ウメさん」こと沖村梅男さん(85)。先人から引き継いだ自慢のふるさとを語る表情は、いきいきと輝く。



小道具も衣装も
補修して大切に使う。
地区のこれからを担う
子らのために。
濱木 由規雄



9年前に縁あって訪れて以降、
毎年、3回ほど遊びに来ています。
段々畑にしても笑学校にしても
大事にすべきものを
大事にしている気風がいい。
あと、この地の人は「人たらし」。
友人たちを連れてくるとみんな
ここが大好きになるんだよなあ。
匿名希望の狩江ファン（関東在住）



タコのさばき方もゆで方も、
全部この地で習った。また来ます！
SUIJI 一同



「まとまっとる」とか
「みんなで何かしよる」とか
言われるんやけど
当事者としては分かんんです。
だってぼくたちはただ
普通のことを、しよるだけやけん。
佐藤 和文



ミカンやサザエの
おすそ分けがある。
すれ違うとあいさつしてくれる。
東京生まれ、東京育ちの
私にとって
びっくりするほど豊かなこと。
伊藤 夕子



お父さんも子どもの頃、
海で遊びよったって。
遊びに夢中で潮が満ちて、
腰まで浸かりながら帰ったんと。
田中 柚佑杜・萌亜里 崎本 心晴



「歌舞伎くずし」はおばあちゃんから教わりました。
県外で就職した今でも毎年、帰省して踊っています。
太鼓の音を聞くと、体が自然に動くんよなあ。
酒井 佳純



高齢になっても
暮らしやすい狩江がいい。
やけんお弁当の宅配を
続けるよ。
亀井 規子



日常を皆で
Instagramにアップします。
ファン、できたらいいなあ。
稲垣 弘美

いつ実を結ぶかは 分からない けれど私たちは 種をまく

狩江地区では少子化が進み、小学校が閉校になりました。しかし今では「笑学校」があります。一時期、青年団がなくなりました。しかし若手たちが「青年会」を結成し、活動を始めています。かつて伝統の盆踊りが途絶えましたが、しかし保存会が立ち上がり、住民手作りの伝統は、今も子どもたちに受け継がれています。

小さな土地で、先人たちは上へ上へと山を切り開いたため険しい段々畑が残りました。しかし今では地域の宝となっています。

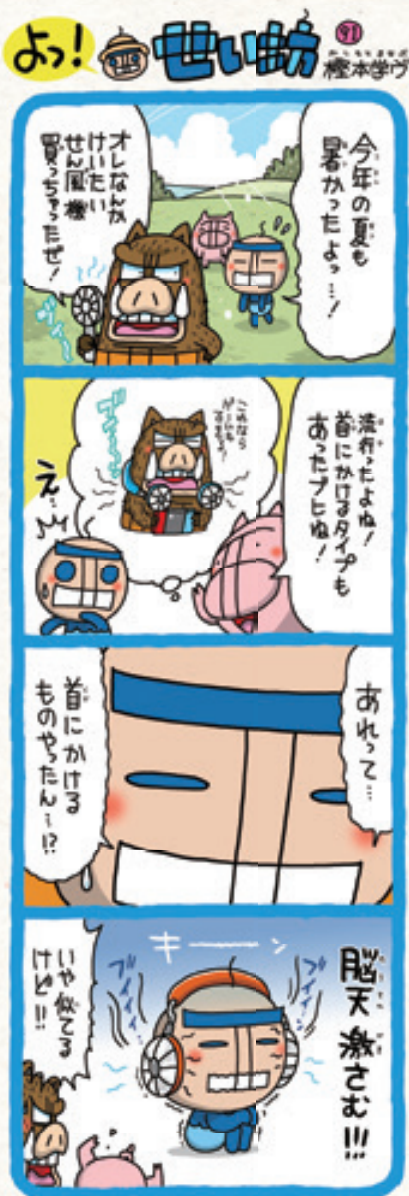
宇都宮利治さんは語ります。

「人を受け入れる気風も、皆で団結できる力も、当たり前のようにこの地に根付いとる。先人から引き継いどる。今わしらに手にしとる宝は、何十年、何百年も前に先人がまいた種から大きく育ったもの。ありがたいことよなあ。やけんわしらも、次に続く人らのために、種をまかないけん」

いつ実を結ぶかは分からない。もしかしたら、芽を出さないかもしれない。途中で枯れてしまうかもしれない。でも、「模索」する中で「刈り取り」の喜びに感謝できる日が来ると、信じているから。何かを生み出せるこの地の豊かさを、知っているから。

だから私たちは、種をまく。水をやり、大切に育てていく。この地で幸せに暮らすため。明日も皆で、笑うため。

「若い子たちがどんどん来る場になってほしい」という思いも、「移住者を毎年2人増やしたい」という目標も、「宝を生かして心豊かに生きる道を進みたい」という願いも、「この地を世界遺産にしたい」という大きな夢も。全ては小さな種から、実を結ぶはずだから。



えへへ。勘違いってこれいね。そういえば。お風呂
呂上りに扇風機の前で「あ〜」って声を出して遊んで
たら、ババに「宇宙人のマネしてみろ」って言われたよ。
ぼく、意味が分からずキョトンとしちゃったよ!!

MINI TOPICS

モンゴルの大学と締結、 なぜ?

市は、介護人材の不足に悩んでいます。一方、福祉施設や医療機関が少ないモンゴルには、日本の介護や医療のノウハウを導入したいとの思いがあります。そこで今回の覚書締結となりました。

実習生受け入れの認定などを行う「外国人技能実習機構」によると、自治体が介護分野で制度を利用するのは長崎県の事務組合病院企業団など全国で2例あるものの市単独では初。モンゴルからの技能実習生は、準備ができ次第、年度内につくし苑に入る予定です。



「モンゴル人技能実習生」が西予市に
7月31日(水)から8月4日(日)の5日間、管家一夫市長がモンゴルを来訪。
介護人材不足解消のため、モンゴル国立医科大学と西予市が今後の協力についての覚書を締結し、

今年度受け入れを予定している技能実習生の面接を行いました。
今後、2人の選定者は日本語を勉強。必要な研修の終了後に、野村介護老人保健施設つくし苑で実習を始める予定です。

モンゴル国立医科大学副学長の
B. アマルサイハンさんら関係者と



明治時代の学校を体験

第18回「遊べや学べ明治の学校」を、8月3日(土)に開明学校で開催。かすりの着物にわら草履を履いた県内外の小学3〜6年生40人が参加し、明治時代の学校を体験しました。

100年前の初等科2年の時間割を参考に行う読書や算術の授業では、ノートと鉛筆の代わりに石板と石筆を使用。野外では町並みを散策した他、水鉄砲や竹馬など昔の遊びを楽しみました。



「奥地の海のかーにばる」にぎわう

「第36回奥地の海のかーにばる」を8月13日(火)、三瓶町で開催しました。
毎年恒例の「人間カーリング」や「ヒラメつかみ取り」などに、多くの人が参加。今年の目玉は「奥

・1グランプリ」で行われた「しり相撲大会」。合計32人がエントリーした中、熱戦を制した初代王者は、男性の部で河野稜太さん(八幡浜市)、女性の部で一井夏海さん(宇和町)でした。



初代
しり相撲王者



「おとう飯」でアジフライに挑戦

内閣府男女共同参画局が推進する男性の家事参画啓発の取り組み「おとう飯」作りに市が賛同し、8月16日(金)に男性の料理教室を開催しました。
魚食普及も兼ねて「アジのあら

い」やアジフライなどに挑戦。アジをおろすところから習いました。タルタルソースも手作りです。
参加したのは、市長や料理初心者の男性10人。今後、家庭で「おとう飯」が増えることでしょう。



CITY TOPICS

まちの話題を
お届けします

「市産ヒノキ」を東京オリンピック選手村建設会場へ

市産ヒノキを東京オリンピック選手村ビルディングプラザの建設現場へ納入するため、木材出発式イベントを8月2日(金)に開催。出発式では、良質なヒノキを寄付いただいた宇和町の河野昭生さん(写真)

真)へ感謝状を贈呈しました。
市産ヒノキは「スポンサーブー」に使用されます。大会終了後には西予市に返却される木材を、市では公共施設や学校などの教育施設に利用する予定です。



Say!YO!CLUB

皆さんから寄せられた、身近な話題を紹介します



**卯之町の町並みを彩る
笹飾りが素晴らしかった**

8月3日・4日と、卯之町の町並みが七夕飾りの通りになりました。

軒先に1本ずつ笹が立っていて、子どもたちの夢ある願いの短冊や、手作りの心のこもった飾りの数々が、卯之町の町並みを彩っていました。

季節行事と町並みが一体化していて、とても素晴らしいですね！来年もあるといいですね。（ペンネーム シュークリームさん）

剣士の熱戦に感動



「第50回記念南予少年剣道錬成大会・範士三好格杯争奪大会」（西予市剣道連盟主催）が8月25日宇和

おたより募集

おたより方法

メッセージやエピソードとあわせて氏名（ペンネーム可）と連絡先を記入してください。メールの場合は題名に「せいよクラブ」と記載してください。文章は紙面の都合上、調整させていただくことがあります。

注意事項

コーナーの特性上、行政への要望や個人を誹謗・中傷するもの、勧誘や営業行為などにあたる内容は掲載できません。

送付先

【メールの場合】

jouhou@city.seiyo.ehime.jp

【FAXの場合】0894-69-1622

【ハガキの場合】

〒797-8501 愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目 434-1 西予市役所まちづくり推進課 情報推進室「せいよクラブ」宛

復興のシンボルに
乙亥会館の復旧工事
完成は来年3月末予定



平成30年7月豪雨災害で2階部分まで浸水した乙亥会館の復旧工事が、7月1日（月）から始まりました。

建物内部の解体工事は、ほぼ完了。今後は、仕上げや電気設備などの復旧工事を行い、令和2年3月末の完成を目指します。

従来からの社会体育施設としての機能があることはもちろん、災害の記録を伝承するための展示スペースなども設ける予定です。

河川整備促進協議会
8月30日に設立

「野村地区河川整備促進協議会」が8月30日（金）に設立されました。この会は、河川水系河川整備計画の早期完成に向け、関係機関に対し河川整備の要望活動や進捗状況の確認などを行うことを目的に、野村地区の住民が主体となり設立したものです。

同日の総会には地域住民など56人が参加。今後、目的の達成に向けて活動予定とのことです。

野村町「太田団地」
解体工事を開始

太田団地（野村町太田地区）の解体工事を8月19日（月）から開始しました。

解体後に造成工事を行い、災害公営住宅を建設します。完成予定は、令和2年7月末頃です。

問 建設課 ☎ 62・6410

復興だより

復興や、支援の状況などをお伝えします。

問 復興支援課 ☎ 62-1455

復興ワークショップの
経過報告

第4回目となるのむら復興まちづくりデザインワークショップを、8月22日（木）に開催しました。今回のテーマは「商店街の活性化と野村の文化の継承」。詳細は、市ホームページに掲載中です。

問 復興支援課 ☎ 62・1455

平成30年7月豪雨災害
弁護士相談会

平成30年7月豪雨災害に伴う弁護士相談会を開催。災害の不安や疑問、生活再建に向けた相談などができます。

要予約。相談無料。市ささえあいセンター主催（西予市共催）。

日時 10月27日（日）
午後1時30分～5時

場所 野村保健福祉センター

予約先
市地域ささえあいセンター本所
☎ 72・2306





全国
1位

マウンテンバイク
全日本選手権大会で優勝
村上裕二郎さん（宇和町信里）

マウンテンバイク全日本選手権大会（7月21日・秋田県田沢湖）男子ユースの部で、村上裕二郎さんが優勝。JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会のトラックポイントレース男子U17の部でも3位に輝きました。

コメント「目標としていた全日本選手権のタイトルを獲得することができ、大変うれしく思います。普段は高校でロードレース競技とトラックレース競技に取り組んでいますが、これからもマウンテンバイクを続け、皆さんにこの競技の面白さを知ってもらえるような活躍をしたいと思います」

野村中学校箏曲部
全国コンクールで銀賞



全国
2位

第37回全国小・中学生箏曲コンクール（7月26日・ふくやま芸術文化ホール）中学生団体の部で、野村中学校箏曲部が銀賞に輝きました。

部長 水谷空^{げんか}さん（野村中3）コメント「演奏したのは『絃歌』。テンポが速いので皆で合わせるのは難しく、激しい喜怒哀楽の表現も必要な曲です。『絶対に負けたくない』という思いで練習を重ねコンクールに挑んだので、銀賞は悔しいです。今後の目標は10月のコンクールで西日本大会を勝ち抜いて、東京の本選に出場すること。良い結果を残せるよう、皆で力を合わせて一生懸命練習を重ねます」

野村・城川小箏曲こども教室
全国コンクールで銀賞

全国
2位



第37回全国小・中学生箏曲コンクール（7月26日・ふくやま芸術文化ホール）小学生団体の部で「野村・城川小学校西予箏曲こども教室」が銀賞に輝きました。

代表 山里風雅くん（野村小6）コメント「小学校2年生から6年生までの10人で『四季の日本古謡』を演奏しました。『さくらさくら』や『ほたるこい』など、四季に合わせた4つの曲です。銀賞はうれしかったけど、あと少しで金賞だったのにと考えると悔しい。これからいろんな場所で発表する機会があるので、間違えず演奏できるよう、がんばります」



全国
3位

全国小・中学生
箏曲コンクールで銅賞
三好涼葉^{すずは}さん（野村小6）

第37回全国小・中学生箏曲コンクール（7月26日・ふくやま芸術文化ホール）小学生個人の部で、三好涼葉さんが銅賞に輝きました。

コメント「『風に聞け Part II』という曲を演奏しました。激しい部分と、ゆったりした部分がある、人の表情のような曲です。半年間、家で毎日練習しました。お母さんが箏の経験者なので教わっています。自分では弱点ばかり気が付くけれど、周りからは『手がよく動き、速いテンポの曲でも音をきちんと出せるのが強み』と言われるます。これから、中学生のように何でもひけるようになりたいなあ」

宇和中女子ソフト部
四国総体で優勝

四国
1位



第57回四国中学校総合体育大会（8月3・4日、松山中央公園）で宇和中学校女子ソフトボール部が優勝。四国代表として挑んだ全国中学校体育大会^{しおん}でもベスト8に輝きました。

主将 赤松汐音^{しおん}さんコメント「部員全員、中学生からソフトを始めた初心者。他校に追いつくため必死に練習しました。保護者に協力を仰ぎ自主練も重ねました。おかげで四国総体でも全中でも良い試合ができたと思います。全中に出場する際は、多くの方から応援の言葉や寄付をいただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました」

野村中相撲部
四国総体で団体3位

四国
3位



第57回四国中学校総合体育大会（8月3日・松山中央公園ほか）で、野村中学校相撲部が団体の部3位に輝きました。

主将 兵頭佑彌^{とみ}さんコメント「予選は3回戦って2勝。決勝に上がって1勝しましたが、香川県の中学校に負けてしまいました。実力不足です。でも、悔しさよりも結果を残せたうれしさの方が大きいです。部員数は多くないけれど、チーム一丸となって戦えるのがぼくたちの強味。ぼくたちは引退するけれど、力のある後輩も多いので、来年こそ四国総体で優勝してほしいと思います」

姉妹市町である北海道黒松内町へ、市民訪問団が7月27日（土）から29日（月）まで訪れました。メンバーは野村地区のジオガイドと乙亥太鼓保存会員ら5人です。イベント会場では平成30年7月豪雨災害の際にいただいた支援へのお礼を伝えたほか、西予市のPRなどを行いました。感想（抜粋・要約）は次のとおりです。



野村町から

市民訪問団が姉妹市町「黒松内町」を訪問

団長 古賀テル子さん

昨年の豪雨災害の際にいただいたご支援に対するお礼を野村町の一人として伝えることができました。涙が出るほどの歓迎を受け一生の思い出になりました。

副団長 清家眞里子さん

「大ビンゴ大会」で収益金を西予市に寄付しますと言われ、ありがたいう気持ちでいっぱいになりました。

稲葉恵子さん

景観を楽しみながら歩くフットパスをいち早く取り入れられ、町と町民有志のボランティア組織力を発揮されていることに感動しました。

西森春賀さん

改めて自分の町について振り返る機会となりました。野村町の良さは何か、守り伝えるべきものは何か、今一度考えてみたいと思います。

清水智子^{ともこ}さん

黒松内町の方々が、豪雨災害で被災された方の心配や一日も早い復興を願っているとおっしゃっていました。西予市民の代表としてお礼をお伝えできたと思います。

問 まちづくり推進課 ☎ 62・6403

寄贈されました 車椅子とブックカート



8月9日（金）図書交流館まなびあんで贈呈式が行われ、宇和ライオンズクラブ和田誉会長から車椅子2台とブックカート5台が松川教育長へ手渡されました。今後、車椅子の必要な人や館内利用カートとして活用します。

■上映会を開催

まなびあんでは、月に1度上映会を開催しています。10月と11月の予定は次のとおりです。詳細は館内掲示板をご覧ください。

10月5日（土）

父の詫び状

11月2日（土）

綾小路きみまろの人生ひまつぶし

■読書手帳を配布



「前に読んだ本のタイトルが思い出せない」、「読んだ本を記録したい」という人のために手書きの読書手帳ができました。

各分館でも無料で配布しています。

問 市図書交流館まなびあん

☎ 62-6420

記念物保護は今年で100年 生かす方法を模索していきます

大正8年6月1日に「史蹟名勝天然記念物保存法」という法律が制定されました。史跡と名勝と天然記念物を総称して記念物といいます。この考え方は当時ヨーロッパから導入された先進的なもので、法律の制定と施行、つまり記念物保護の取り組みが始まってから今年で100年の節目を迎えます。

市内では昭和23年に県の史跡に指定された高野長英の隠れ家が最も古く、昭和24年の泉貨居士の墓や昭和26年の三滝城の大イチョウが続きます。市指定は、昭和30年の小森古墳や二宮敬作住居跡が最も古いものです。国史跡に指定されたのは平成29年の八幡浜街道笠置峠越が最初です。今年、明石寺境内と大寶寺道が伊予遍路道に追加指定される予定です。

こうして振り返ってみると、西予市でも70年以上の記念物保護の歴史があることが分かります。現在までの指定件数は、国と県、市を合わせて64件。指定文化財全体の4分の1を占めます。

記念物は規模が大きく、屋外にある場合がほとんどであるため、自然の影響を受けやすい文化財です。昨年7月の豪雨災害でも八幡浜街道笠置峠越や三滝城、白木ヶ城などいくつかの史跡で被害が発生しました。一方で、土地に根差している文化財だからこそ伝わることも多くあります。

日々のメンテナンスや防災、活用など課題は山積みです。しかしスポーツ・文化課では、少しでも記念物を生かす方法を模索していきます。

問 スポーツ・文化課

☎ 62-6416

夕暮れ時は早めにライト点灯 前照灯のこまめな切り替えで事故防止

日没時間が早くなる秋から年末にかけて交通事故が多発します。

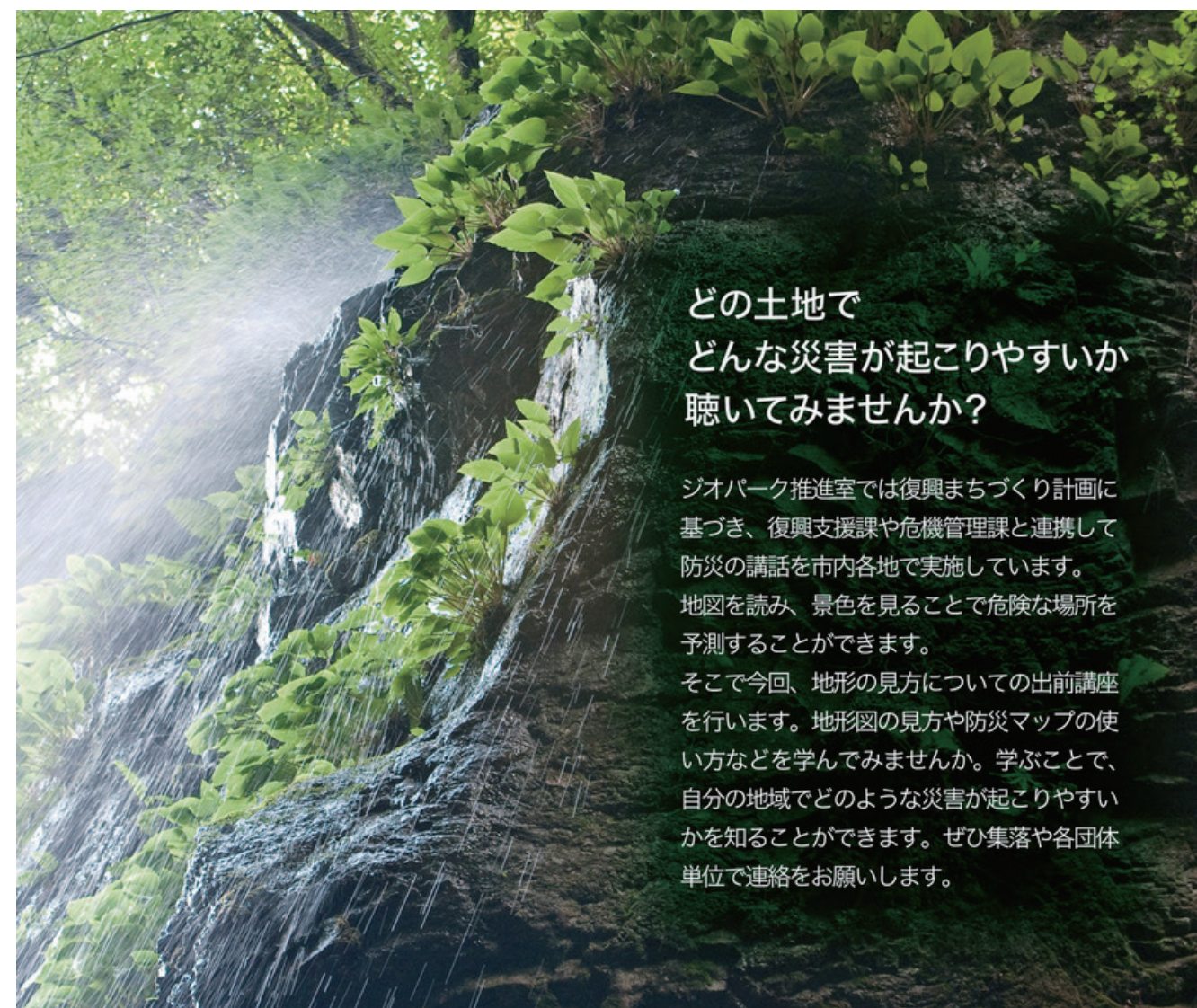
10月1日（火）から12月31日（火）まで、夕暮れ時の早めのライト点灯・前照灯のこまめな切り替えキャンペーンを行っています。

- ・車のライトは上向きが原則
- ・前照灯をこまめに切り替えましょう
- ・歩行者や自転車利用者は反射材を着用しましょう

ライト点灯推奨時間

10月…午後5時 11月と12月…午後4時30分

問 西予警察署 ☎ 62-0110 警察相談専用電話 ☎ # 9110



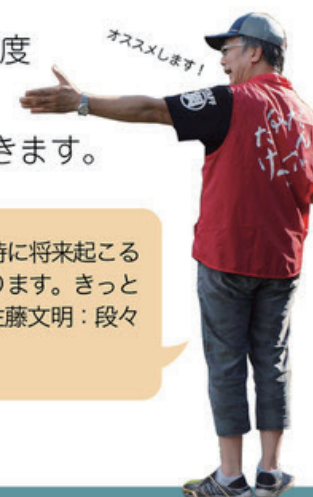
どの土地で どんな災害が起こりやすいか 聴いてみませんか？

ジオパーク推進室では復興まちづくり計画に基づき、復興支援課や危機管理課と連携して防災の講話を市内各地で実施しています。地図を読み、景色を見ることで危険な場所を予測することができます。そこで今回、地形の見方についての出前講座を行います。地形図の見方や防災マップの使い方などを学んでみませんか。学ぶことで、自分の地域でどのような災害が起こりやすいかを知ることができます。ぜひ集落や各団体単位で連絡をお願いします。

地図から読み解く減災講座

- 受講料／無料
- 講座時間／30分～1時間程度（各地域の会議などのうち）
- 講座内容／申込時に相談できます。

＜参加者の声＞ジオを学ぶことと同時に将来起こるかもしれない災害への備えにつながります。きっと興味深い話が聞けると思います。（佐藤文明：段々畑ガイドの会代表）



問い合わせ先

宇和町卯之町三丁目434番地1
まちづくり推進課ジオパーク推進室
tel. 62-6403 / fax. 62-6574

電話にて下記の情報をお伝えください

1. 代表者氏名・連絡先
2. 団体名
3. 講座開催希望日時・場所

個人と地域で 心の健康づくり

健康寿命を延ばすために、個人と地域で心の健康づくりを実践していきましょう。

■ 妊娠期

一人一人の心がけ

- ・自分の気持ちを打ち明ける人を見つけ、相談する
- ・妊娠中や子育て中の人と交流する

地域ぐるみで取り組むこと

- ・家族や仲間の変化に気付いて声を掛ける
- ・優しい気持ちで接する

■ 乳幼児・学童・思春期（0～18歳）

一人一人の心がけ

- ・保護者は見守り、待つことを大切にする
- ・早寝早起きして、生活のリズムを整える

地域ぐるみで取り組むこと

- ・できたことを褒める
- ・子どもの話を聴き、自主性を尊重する

■ 青壮年・中年期（19～64歳）

一人一人の心がけ

- ・快適な睡眠を確保する
- ・適量飲酒を守る
- ・ストレスに気付き、自分なりの解消法を身に付ける

地域ぐるみで取り組むこと

- ・家族や仲間の変化に気付いて声を掛ける
- ・話を聴き、寄り添い見守る

■ 高齢期（65歳～）

一人一人の心がけ

- ・人と話し、交流する
- ・地域行事に参加する

地域ぐるみで取り組むこと

- ・家族や仲間の変化に気付いて声を掛ける
- ・いきいきサロンや老人会など集える場所をつくる

問 健康づくり推進課 ☎ 62-6407

西予市職員採用候補者試験 医療職 2 次募集



市立西予市民病院と野村病院、市野村介護老人保健施設つくし苑では、令和元年度西予市職員採用候補者試験の2次募集を行います。

市立病院

看護師 12 人程度、薬剤師 2 人程度
医療事務職 1 人

つくし苑

リハビリスタッフ…2 人

試験日時 11 月 10 日（日）午前 9 時（8 時 30 分から受付）

試験場所 西予市民病院

申込期間 9 月 24 日（火）～ 10 月 18 日（金）まで

申込方法

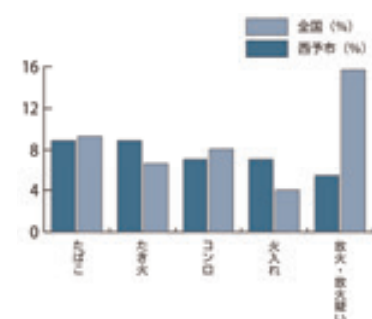
受験申込書（指定様式）を提出してください。様式は西予市民病院ホームページまたは野村病院ホームページからダウンロードできます。各施設事務局で受け取ることも可能です。

詳しくは各市立病院ホームページをご覧ください。

問 西予市民病院 ☎ 62-1121 野村病院 ☎ 72-0180

つくし苑 ☎ 72-3820

小さな油断が大きな火災に



コンロ火災は発見した頃には天井まで炎が達しているため、初期消火は困難です。尊い生命や思い出、財産を失わないためにも火の消し忘れに注意しましょう。火から目を離さないことも大切です。

たばこやたき火が原因の火災では「私は大丈夫」「このくらいなら大丈夫」といった小さな油断から火災が発生しています。

火災が発生しやすいときには、防災行政無線で注意喚起の放送をしています。放送をよく聞いて火災予防を心掛けましょう。

問 市消防本部 ☎ 62-0119

市内では過去 5 年間、平均で約 11 件の火災が発生。平成 29 年 2 月には 11 棟の建物を全焼した大規模な火災が発生しています。

グラフは過去 5 年間の主要な出火原因の割合を表しています。西予市では、たばこやたき火に次いでコンロが原因の出火が多くみられます。

眼科医療とサプリメント

日本でも統合医療という考え方が根付いてきています。

統合医療とは、治療のベースとなる近代西洋医学と補完・代替療法（サプリメントや食事、運動など）を組み合わせることで生活の質を向上させる医療のことです。

目の治療は点眼医療が基本です。しかしサプリメントで健康をサポートすることも有用と考えられています。今回は眼科で取り扱っている緑内障と、白内障・老視・眼精疲労・加齢黄斑変性に着目したサプリメントを紹介します。

緑内障に着目したサプリメントは、神経保護作用や抗酸化作用、血流血管に対する作用が期待できます。緑内障という疾患は、網膜の神経細胞が障害され視野が狭くなる病気であり、根気よく治療を継

続する必要があります。患者さんからの「点眼以外に何かできることは」という要望に応えたサプリメントです。

白内障・老視・眼精疲労・加齢黄斑変性に着目したサプリメントは、抗酸化作用や抗糖化作用が期待できます。目の水晶体の老化には「酸化」と「糖化」が関係しているといわれています。抗酸化物質のルテインと抗糖化物質のヒシ果皮ポリフェノールは体内でつくることができないので、サプリメントや食事から摂取することが重要です。ルテインは加齢黄斑変性の発症リスク軽減につながります。

栄養に偏りがある人は、サプリメントを試してみたいかがでしょうか。

（西予市医師会

井上眼科 井上 英幸）



昔購入した 別荘地や山林が売れる？

価値のない山林や別荘地を「将来価値が上がる」とって売りつける「原野商法」が 1970 年代に流行しました。数十年経った現在、業者から「20 年分の管理費を請求される」など、土地の処分に困っている被害者が再び狙われています。

アドバイス

高齢となった被害者の多くが、自分の代で土地や山林を処分したいと考えています。しかし遠方の土地を購入していることもあり、現地確認は容易ではありません。

業者はそこにつけこみ、「売却できる」と勧誘。広告掲載料や売却手数料、土地の調査費用などの名目でお金を請求しますが、山林や別荘地が売れることはまずありません。業者の話をうのみにせず、所有地の現状や事業予定は、現地の自治体や不動産業者に確認しましょう。

問 市消費生活センター ☎ 62-1285

小集落ごとの 人権学習を推進

愛媛県人権教育協議会西予支部野村分会の主な活動を紹介します。

小集落学習会

野村町は 131 の小集落で構成されています。

町内 19 人の人権・同和教育推進員が中心になり、各集落の自発的学習を呼びかけ、各区長などに小集落学習会の設定を依頼し、人権・同和教育を推進しています。講師として社会教育指導員や町内 7 人の人権・同和教育推進講師が交代で小集落学習会に出向きます。人権啓発 DVD も貸し出しています。

しかし、集落によって小集落学習会の開催に温度差があり、毎年開催する集落と開催に消極的な集落があります。小集落学習会を広げていくことで、多くの人に学習の場を提供し、人権意識を高揚していくことが野村分会の今後の課題です。

西予市人権のつどい野村会場

昨年度は 7 月に「西予市人権のつどい野村会場」を開催予定でしたが、直前の豪雨災害で開催できませんでした。

そこで、1 月の「日だまり研修会」の際に、西予市人権のつどい野村会場で予定していた講師「う～み」さんを改めて招き、日だまり研修会として西予市人権のつどい野村会場を開催しました。

今年度の西予市人権のつどい野村会場は、11 月 14 日（木）に野村中学校の人権教育参観日と共同開催します。

問 野村教育課 ☎ 72-1117



宇和盆地に飛来するツルやコウノトリ 見守りませんか

宇和盆地に飛来するツルやコウノトリを見守るボランティアを募集します。主な業務は、観察者やカメラマンに対するマナー啓発や飛来状況の調査です。

募集期限 10月4日（金）午後5時

人数 若干名。応募者多数の場合は選考

資格

- ・人と生き物の共生する社会づくりに貢献したい人
- ・市内に住所を有する人
- ・平日または土日のいずれかに見守り活動ができる人

報酬 なし。必要な備品は貸与します

応募方法 市ホームページの申込書を環境衛生課に提出

問 環境衛生課 ☎ 62-1132

楽しく英会話講座

毎月1回、英会話講座を開催しています。市内在住者なら誰でも受講無料。ただし、内容によって実費が必要です。

日時 原則、第2火曜日

初心者コース…午後6時から7時

上級者コース…午後7時から8時

場所 市教育保健センター

講師 ミカイラさん（外国語指導助手）

■ 10月は初心者・上級者合同で体験学習

日時 10月8日（火）午後6時～8時

費用 500円程度 **申込締切** 10月1日（火）

予 生涯学習課 ☎ 62-6415

がんばれせいよのアスリート！アーティスト！

アスリート部門

第71回愛媛県中学校総合体育大会（7月20日～26日・愛媛県総合運動公園他）

【水泳競技】《女子100m バタフライ》1位：中村 美心（明浜中3）1分05秒36【サッカー】3位：宇和中学校サッカー部【卓球】《男子シングルス》3位：戒野 達希（宇和中2）【バドミントン】《女子ダブルス》2位：宇都宮 小桜（宇和中3）井上 幸音（宇和中2）【ソフトボール】《女子》2位：宇和中学校ソフトボール部【柔道】《女子団体》3位：宇和中学校柔道部女子【相撲】《団体の部》3位：野村中学校相撲部

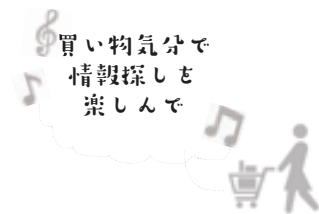
2019愛媛県小学生相撲選手権大会（7月28日・愛媛県総合運動公園相撲場）

《6年生男子個人の部》3位：渡邊 聡一郎（野村小6）《6年生女子個人の部》2位：大森 美里亜（野村小6）

アーティスト部門

青少年の非行・被害防止県民大会（7月25日・愛媛県生涯学習センター県民小劇場）

《優良青少年団体》知事表彰：こども朝日文楽クラブ



Information market

仕事や生活、趣味に役立つ最新情報をお届けします。

パラパラめくって、気になるものをチェック！

自分にぴったりの掘り出し情報が、きっと見つかります。



イベント

健康イベント盛りだくさん 西予市民病院スマイルフェスタ

今年度は、市地域包括支援センターと共催し、「西予市在宅医療と介護フォーラム」を実施。市民病院医師・看護師による救急医療についての講演会や健康相談、血圧・血糖測定、薬などの相談窓口、介護用品の展示、救急車見学体験、ちびっこ医師・看護師コスプレ、輪投げ、食べ物の販売など、イベント盛りだくさんです。

日時 10月19日（土）午前9時30分～午後2時

場所 西予市民病院 **問** 西予市民病院 ☎ 62-1121



スキップClub 10月はお散歩



子育てサロンスキップClubでは、毎月親子で参加できる楽しいイベントを開催しています。10月はお散歩。

日時 10月4日（金）

午前10時～11時30分

場所 宇和児童館

問 宇和児童館 ☎ 62-7331

環境を考える わくわくまつり

環境について考える環境フェアと道の駅「どんぶり館」がコラボして、わくわくまつりを開催。

市主催。多くの出店や移動動物園、ふわふわドーム、木のおもちゃ、エコ商品販売など盛りだくさんです。市衛生センター「みずすまし」も見学可能。少雨決行。

日時 10月20日（日）

午前9時～午後3時

場所

どんぶり館横芝生広場

問 環境衛生課 ☎ 62-1132

穏やかな海で シーカヤック体験

8kmの航海を楽しみませんか。滑るように進むカヤックは爽快感抜群。

お弁当と塩風呂はま湯の入浴割引券付きです。

日時 10月12日（土）

午前9時～午後3時30分

場所 大早津海水浴場

料金

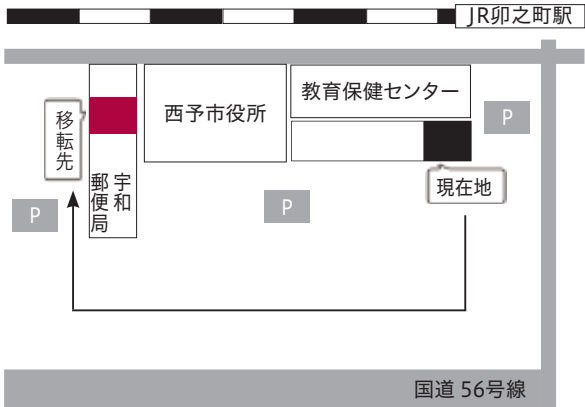
中学生以下1500円、高校生以上4000円、中学生以下と高校生以上のペア1組5000円

申込期限 10月4日（金）

問 明浜支所産業建設課

☎ 64-1287

ふるさとハローワーク 9月30日に移転



消費税率改正に伴い
上下水道料を引き上げ

10月1日から消費税率が10%に引き上げられることに伴い、水道料金や公共下水道使用料、農業集落排水処理施設（浄化槽含む）使用料は、消費税増税分を反映し引き上げになります。いずれも、消費税抜きの金額は変更ありません。

ただし、水道・公共下水道を9月30日以前から継続して利用している人は、10月1日以降の最初の検針分に限り、8%の消費税が適用されます。水道・公共下水道の使用開始が10月1日以降の人は、10月検針分から10%の消費税が適用されます。

問 上下水道課 ☎ 62-6411



市ふるさとハローワークは、旧図書館解体工事のため、現在地での業務を9月27日（金）で終了し、9月30日（月）に場所を移転します。

移転先所在地
宇和町卯之町三丁目430番地1
市役所第2別館1階（宇和郵便局1階奥）
☎ 62-1966 FAX62-1913

利用時間 午前9時～午後5時（月～金曜日）
土・日、祝日、年末年始休み

問 ハローワーク八幡浜 ☎ 0894-22-4033

年金の控除
扶養親族の申告を忘れずに

老齢または退職を支給事由として支給される年金は、雑所得として所得税が課されます。障害年金や遺族年金は課税されません。

年金支給時に所得税が源泉徴収されるのは次のような場合です。

65歳未満 年金額が年額108万円以上
65歳以上 年金額が年額158万円以上

対象者には9月下旬頃に日本年金機構から「令和2年分扶養親族等申告書」が届きます。この申告書を提出することで、基礎控除や扶養控除などが受けられます。提出期限までに日本年金機構に提出してください。

詳しくは、扶養親族等申告書お問い合わせダイヤル ☎ 0570-081-240 まで。

問 宇和島年金事務所 ☎ 0895-22-5440

薬は効果的に服用を

薬の服用時は次のことに注意しましょう。

用法・容量を守る
使用量や回数を増減してはいけません。決められた量以上に用いると、副作用が出る場合があります。

服用時間を守る
・食前…食事のおよそ30分前
・食後…食事のおよそ30分後
・食間…食事と食事の間（食後約2時間後）

高齢者は特に注意
高齢になると身体機能が低下するため、薬が強く効きすぎて副作用が起こりやすくなります。体調の変化を感じた場合は、医師や薬剤師に相談してください。

正しく保管する
誤飲を防ぐために子どもの手の届かないところに保管しましょう。湿気や熱、光などに弱いので、直射日光の当たらない涼しい場所が最適です。

古い薬は処分を
処方された薬はそのときに使い切ることが基本です。残ったときは処分してください。

問 県薬務衛生課 ☎ 089-912-2391

「いいやん！西予」
10月の放送予定

西予CATVきりりチャンネルで「いいやん！西予」西予市行政情報番組を、毎日放送しています。

10月のメインコーナー（予定）
【10/1～14まで】
・事業者向け補助金
・明浜支所新庁舎紹介
【10/15～31まで】
・全国「かまぼこ板の絵」展覧会
・食生活改善推進協議会

放送時間（予定）
番組内容は毎月1日と15日に更新予定です。

	月	火	水	木	金	土	日
午前6時～							
午後0時15分～							
午後4時45分～							
午後6時45分～							
午後9時15分～							
午後9時45分～							
午後10時30分～							
午後11時～							
午前0時30分～							

問 情報推進室 ☎ 62-6404



広 報 文 芸

◆漢詩◆
宇和清流吟社
「漢詩」
清流吟社三十五周年所感 二宮 覚
朝昏磨琢し塵煩を忘れ
師友提携して風雅尊し
三十五年吟社の絆
眞を求め志を襲して師恩に報いん
◆川柳◆
川柳「城の和」
のんびりと自分探しの旅に出る
スマホさがし固定電話が出番です 土居 典古
元の場所へ戻さず今日も探し物 菅原 由紀
中城 英雄

◆短歌◆
中川短歌会

なつかしき想ひ出いっぱい胸に秘め
百寿を生きし師をおくる春
バス停のベンチで手話を重ねる少女
その掌に初夏のひかり集まる
水ふくみダイヤモンドが光るごとく
間に光るあじさいの花 稲垣 章
多田短歌同好会

◆俳句◆
かりがね吟社

受話器より鈴虫の音の溢れをり 片山 良子
秋の蟬下手の一手や縁将棋 安岡 定子
玉子酒母の手順の淀みなく 谿 濁水
花水木句会（宗一選）
零さずに点す目薬や夜の秋 上田 冴子
午後陽に酔ひを早めし芙蓉かな 武石 ひろむ
ラジオ体操涼し七十路の吾に 山本 長生
さざこ句会（カホル選）
蒲の穂の湿地びつしり空を突く 井上 知子
雷に怯へ犬の尾見へ隠れ 戸梶 アキ子
星ふへて彗星を待つ空仰ぐ 中村 雪子
笠置句会

夏休み娘が来て孫来てにぎやかに 武田 フサ
老農の背筋真直ぐ夏の山 三好 乾
台風の子報のありてみぞ掃除 山口 敏
三瓶俳句会
恙無き余生の月日秋簾 久保田 けい子
網さして手繰り寄せたるいわし雲 菊池 妙
高原の果ての果てまで星月夜 竹井 かをる



夜間・休日の救急診療

二次救急

中症～重症患者の受け入れをする医療機関です。検査・入院・手術が必要な場合に備え医師と外来看護師が当直し、検査・放射線技師が待機して救急医療にあたっています。変更となる場合があるため医療機関へ確認の上お出かけください。

10月	奇数日が野村病院 偶数日が西予市民病院
-----	------------------------

西予市民病院 ☎ 62-1121
市立野村病院 ☎ 72-0180

一次救急

入院や手術の必要がない軽症患者の治療にあたります。

宇和・明浜地区

10月6日(日)	宇都宮内科クリニック (卯之町三) ☎ 62-7788
10月13日(日)	松多クリニック (稲生) ☎ 62-6655
10月14日(月)	松葉診療所 (卯之町一) ☎ 62-0688
10月20日(日)	二宮医院 (卯之町二) ☎ 62-0144
10月22日(火)	ささき皮膚科クリニック (卯之町二) ☎ 89-2233
10月27日(日)	上甲耳鼻咽喉科 (卯之町一) ☎ 62-0012

野村・城川地区

10月6日(日)	井関医院 (野村) ☎ 72-0030
10月13日(日)	野村病院 (野村) ☎ 72-0180
10月14日(月)	※14日は二次救急でないため 検査不可
10月20日(日)	おか医院 (阿下) ☎ 72-3456
10月22日(火)	野村病院 (野村) ☎ 72-0180
10月27日(日)	※22日は二次救急でないため 検査不可

三瓶地区

いずれも
八幡浜一次救急休日・夜間診療所
(八幡浜市大平)
☎ 0894(24)1199

小児科

10月6日(日)	守口小児科 (八幡浜市産業通) ☎ 0894(24)7770
10月13日(日)	八幡浜一次救急 休日・夜間診療所 (八幡浜市大平) ☎ 0894(24)1199
10月14日(月)	大洲ななほクリニック (大洲市東若宮) ☎ 0893(25)7710
10月20日(日)	山下小児科 (宇和町伊賀上) ☎ 0894(62)6801
10月22日(火)	ごとう小児科 (大洲市東大洲) ☎ 0893(23)0510
10月27日(日)	八幡浜一次救急 休日・夜間診療所 (八幡浜市大平) ☎ 0894(24)1199

外科治療は対応困難なため、けがなどの場合は外科系当番医が救急病院をご利用ください。受診の際は、お薬手帳を持参してください。

お誕生おめでとう

お く や み

差別やいじめに悩んだら
「人権相談」

差別やいじめ、変なうわさを立てられた場合などに相談できる人権相談。予約不要。

野村公民館

10月8日（火）午後1時～3時30分

三瓶支所

10月8日（火）午後1時～3時30分

問 人権対策室 ☎ 62-6492

ご縁をサポートします

結婚推進員が素敵なお縁をサポートする結婚相談。予約不要。

教育保健センター

10月7日（月）午後4時～6時

総合センターしろかわ

10月21日（月）午後2時～4時

問 生涯学習課 ☎ 62-6415

子育て相談



子育てに不安を感じる保護者の相談に応じます。相談日以外でも可。

日時 10月10日（木）、24日（木）

午後1時30分～3時30分

場所 市図書交流館「まなびあん」会議室

電話受付 ☎ 080-5664-7782

月～金曜日の午前9時～午後5時

市民のういき（8月末）

人 口	3万7507人(-39) 男 1万7754人(-20) 女 1万9753人(-19)
世 帯 数	1万7944世帯(-5)
出 生	17人(+5) 男 8人(+5) 女 9人(±0)
死 亡	51人(+5) 男 28人(+10) 女 23人(-5)

カッコ内は前月比



相 談

難病相談

予約制



難病の人や、その家族が対象。保健所医師や保健師などが、療養上の不安の軽減や生活の質の向上を図ります。助成制度や福祉制度も紹介。

日時 10月10日（木）午後2時～4時

場所

八幡浜保健所 1階（八幡浜市北浜1丁目3-37）

■ 家庭訪問

在宅での療養上の指導や介護の方法などについて、保健師が家庭訪問を行っています。希望する人は、お電話ください。

問 八幡浜保健所 ☎ 0894-22-4111

【社協主催】法律相談

予約制

日常生活で法律にかかわる問題に、弁護士が対応します。

市社会福祉協議会 宇和支所

10月18日（金）午後2時～4時

予 市社会福祉協議会 宇和支所 ☎ 62-2000

野村保健福祉センター

10月8日（火）午後1時～3時30分

予 市社会福祉協議会 本所 ☎ 72-2306

【社協主催】心配ごと相談

日常生活での悩みや困りごとを相談できます。予約不要。

市社会福祉協議会 明浜支所

10月9日（水）午後1時～3時

市社会福祉協議会 宇和支所

10月8日（火）午後1時～3時

10月29日（火）午後1時～3時

野村保健福祉センター

10月8日（火）午後1時～3時

市社会福祉協議会 三瓶支所

10月21日（月）午後1時～3時

問 市社会福祉協議会 本所 ☎ 72-2306

行政に意見や要望があれば
「行政相談」

総務省では、行政相談制度を周知し利用を促進するため10月7日（月）～13日（日）までの1週間を「行政相談週間」と定め、全国的に各種行事を行います。

西予市でも総務大臣から委嘱された相談員が、次の日程で行政相談を受け付けます。行政全般に関する苦情や意見、要望などを相談できます。予約不要。

高山公民館 10月8日（火）午前9時～11時

市役所 1階 相談室

10月2日（水）午前9時～11時

野村公民館 10月7日（月）午前9時～11時

総合センターしろかわ

10月15日（火）午前9時30分～11時30分

三瓶支所 10月8日（火）午後1時～3時

問 総務課 ☎ 62-6400

暮らしのことなど
生活に困ったら相談を

暮らしや就労、子育て、介護、障がいなどの悩みに応じる福祉相談。一人一人の状況に対応します。予約不要。

田之浜公民館

10月9日（水）午前10時～正午

野村公民館

10月23日（水）午前10時～正午

問 市福祉総合相談センター ☎ 62-1150

【社協主催】
介護・福祉・認知症相談

ホームヘルパーやデイサービス、福祉用具利用について相談できます。予約不要。

市社会福祉協議会 明浜支所

10月9日（水）午後1時～3時

市社会福祉協議会 宇和支所

10月7日（月）午後1時～3時

野村保健福祉センター

10月9日（水）午後1時～3時

問 市社会福祉協議会 本所 ☎ 72-2306

平成30年7月豪雨で被害を受けながらも顔を上げ、必死に歩み続ける人がいます。

濁流の中 助けたかわいい牛たち 孫に託すのが楽しみ

野村町で畜産業をやりよります。自分の代から始めて30年になりました。あの日、川の水が急に増えて、こりゃいけないと思って牛舎を見ると、海のようになるとる。牛は水の中から顔だけ出して息よる。とっさに、はよ助けに行かないけんと思ったんよ。濁流の中、泳ぎながら息子と孫と一緒に牛を救い出しました。足もつかん中、ようできたなあと思います。

助けたんは14頭。でも、1頭は助けられなかった。出産間近の1頭は、牛舎の中で亡くなってしまいました。

どうにか牛舎は残ったけど、農機具は全部流されとった。言葉も出んし、涙も流せんかった。

大変な被害を受けたけど、前々から孫が「後を継いじゃる」って言うてくれよったのが、前を向く励みになりました。自分だけやったら災害の後、もう牛飼うのを辞めとったと思います。

この牛舎を、孫に任せられる日が来るのが楽しみ。わしの目の黒いうちは孫を手伝って、かわいい孫と牛と家族に囲まれて、「100歳万歳」するのが目標です。



いよぞう
井関 伊代造さん
＝野村町野村＝

有料広告

ユーズドショップ亀田
金・プラチナ高価買取 プラント品販売

商品券・金券も高価買取 質預りも

亀田質店

営業時間 9:00～20:00 定休日 水曜日

大洲店 (0893) 24-5700 バイパス大洲南出入口(北只交差点)より旧59号線へ150m

古谷佑一税理士事務所
YUICHI FURUYA TAX ACCOUNTANT OFFICE

- 相続でお悩みの方
事前対策、相続後の処理もお任せください。
- 法人、個人事業主の方
確定申告だけでなく、資金繰りや事業承継対策もお任せください。
- 日々の会計業務でお悩みの方
記録代行やクラウド会計の導入もお任せください。

古谷佑一税理士事務所 古谷市宇和町車之町2-443 0894-62-8816

人生のリスタートをサポートします！
村上勝也法律事務所
弁護士 村上勝也 (愛媛弁護士会所属)

借金、夫婦・男女問題、交通事故、相続、成年後見などご相談ください。

相談料は (1時間ごと)

個人的なご相談は 5000円 (税別)	事業者のご相談は 1万円 (税別)
----------------------------	--------------------------

一定の資力以下の方には **無料法律相談** もあります。また弁護士費用の **分割払い** 制度もあります。

まずはお気軽にお電話ください！ (平日9時～5時)
☎ **0893-57-6266**
そして詳細はウェブサイトへ！
<http://www.murakami-law.net>
大洲市中村231愛媛通ビル2階1号 (JR大洲駅から歩いて1分・徒歩2分)

エコ寅 **トラクター・バイク等**
現金 買取り！
サビついて動かなくても大丈夫
出張査定 無料

電話 090-1328-7635
代表 安室 純平

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ3千万円
(1等2千万円・前後賞各500万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月24日の2種類同時発売！
発売期間 9/24(火)～10/18(金)
公益財団法人愛媛県市町振興協会

編集後記

「夜、皆で一杯やるけんご飯だけでも食べて行けよ」「えー！お昼ごはん、わざわざ食べに帰ったん？うで食べたならよかったのに」。

狩江地区の取材中、何度もかけられた言葉です。ある人が「この人は人たらし」と言っていました。理由が分かった気がします。

「これだけ関わったら、あんたも狩江人」「来年は歌舞伎くずし踊れよ」。山と海に囲まれた小さな集落ですが、狩江の皆さんは明るくて前向き。地域を心から愛し、この地での暮らしを良いものにしてうと皆で楽しみながら「種まき」をしています。改めて、大好きな人たちが暮らすこのまちで働ける幸せをひしひしと感じる取材でした。(堀)